

まちの先生講座 講座企画書

講師名 宮越 喜彦 (入間市の文化遺産をいかす会)

講師紹介 (自己紹介)

当会の主活動エリア (豊岡・黒須・扇町屋・東町) に残る文化遺産・記憶遺産についての掘り下げとその記録化を行っています。今回は、建築とまちづくりに対する専門家の視点からアプローチします。



講座名 ジョンソン基地時代を考える

「あのころ入間にはアメリカがあった」

PRポイント (受講を希望する方に分かりやすくご記入ください)

敗戦直後、進駐軍が豊岡町に侵攻し、フェンスの中には異文化が存在しました。この強烈なインパクトが現在の私たちの町にどのようにつながっているのかを考えます。

講座内容 (教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください)

【1コマ目】

昭和 20 年、敗戦直後の時代背景の中で、陸軍航空士官学校があった豊岡町 (現入間市) に何が起こっていたのか。ジョンソン基地のあった時代を時系列に現在に至るまでの流れで見ていきます。

【2コマ目】

ジョンソン基地のネットフェンスの内側には何があったのか？また、その外側には何ができていたのか？ 言い伝えとして聞き及んでいる断片はありますが、可能な限り資料を提示しながら、知らなかったネットフェンスの内側と外側の様子を確認します。

【3コマ目】

2 回の講座の復習を兼ねて、フィールドワーク。航空自衛隊入間基地に入って、ジョンソン基地時代の痕跡を探ります。修武台記念館にはジョンソン基地時代の展示コーナーもあり貴重な資料が展示されています。

受講者に持参してもらう物

筆記具。
※ジョンソン基地時代の写真や資料をお持ちの方はぜひともお持ちください。

使用教材

毎回の配布資料

関連情報

- 参考教材「あのころ入間にはアメリカがあった」
入間市図書館蔵
- 稲荷山公園管理事務所玄関ホールにて
JAB ミニ展示会開催 (7/1 から毎月更新)

